

事業の概要

1 常設展示

常設展示を構成する資料

(昭和63年度中展示延点数)

区分	実物資料 及び標本類	ジオラマ機器 模型類	カラー透視写真 及び写真	図板	計
地学	611点	31点	8点	35点	685点
生物	1,423	95	80	36	1,634
歴史・民俗	693	32	65	67	857
美術	459	—	—	8	467
合計	3,186	158	153	146	3,643

(1) 地学生物展示室 (515 m²)

従来の標本の分類を中心とした静的な展示に、生態的・動的要素を加えて、いっそう分かりやすい展示となるよう展示改善を行った。

〈地学〉

- 本県の地形と地質の全貌と特徴を各種の模型で展示。
- 郷土の生いたちについて岩石や化石などによって解説。
- 本県及びその周辺で産出した化石と各地質時代の化石（三葉虫、アンモナイト、タルボサウルスほか）の展示。ナウマンゾウの全身骨格（模型）とゾウの進化に関するコーナーを設置。
- 古生物を中心にした各地質時代の景観復元ジオラマ7景。
- 本県で産出した有用鉱物を中心として、基本的な鉱物（水晶、方解石、ざくろ石、黄鉄鉱等）を展示。
- 温泉の地下地質と湧出する機構を示す模型の展示。
- 紫外線の照射による蛍光鉱物の発光実験。
- 各種ウラン鉱物の展示と放射能測定の実験。
- 砂丘と大山の地質的特徴とその生成発達を解説展示。
- 人類の進化についてレーザーディスクによって解説。

〈生物〉

- 大山と砂丘の生物の垂直分布や水平分布の状態とその特性を解説展示。
- 岩礁の生物の生態と分布を解説展示（ジオラマ）。
- 中国山地の代表的な植生景観と動物の生態展示（ジオラマ）。
- 頭足類、甲殻類、魚類の分類と生態を解説展示。
- 爬虫類の分類展示。
- 両生類の分類展示。オオサンショウウオの発育過程と飼育の展示。
- 池の生物の生態展示（ミニジオラマ）。
- 水生小動物の飼育展示。
- 鳥類の生息環境による分類と生態を解説展示。

- 哺乳類の分類展示。
- 山陰沿岸の貝類の分類と生態を解説展示。
- 昆虫の生活様式による分類と生態を解説展示。
- 郷土の植物の分類展示。
- 樹幹とキノコの生態展示。
- 動物の行動や植物の生育環境等をレーザーディスクによって解説。

(2) 歴史民俗展示室 (515㎡)

〈狩猟から農耕へ〉

- 縄文時代の遺物（土器、石器、骨角器）と生活の解説展示。
- 弥生時代の遺物（青銅器、土器、石器）及び文化交流などの解説展示。

〈古墳とその時代〉

- 古郡家1号墳をはじめとする古墳の一括資料の解説展示。
- 古墳時代の生活用具の復元展示（かまど三点セットなど）。
- 本県で出土した須恵器の分類展示。
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土はにわ等本県で出土した代表的なはにわの展示。
- 銅鏡、各種玉類、武具、馬具などの展示。
- 梶山古墳彩色壁画のカラー写真パネルと出土遺物の展示。

〈奈良・平安の因伯〉

- 古廃寺出土の軒丸瓦、仏足、瓦経などの展示。
- 伯耆国分寺跡出土の風鐸の展示。
- 経筒等経塚出土品の展示。
- 国宝三徳山三仏寺投入堂模型（10分の1）。
- 因幡国庁出土の墨書土器緑釉陶器等の展示。
- 平城宮出土の木簡（レプリカ）の展示。
- 伊福部徳足比売骨蔵器（レプリカ）の展示。
- 時範記（複製）等の展示。

〈戦乱の時代〉

- 因伯の荘園と武士団の分布図及び伯耆国河村郡東郷庄下地中分図（模写）の展示。
- 中世遺跡出土、鰐口、青磁小壺、白磁五輪花皿、青磁香炉、青磁盤の展示。
- 新興寺文書及び伝名和長年像の展示。
- 布施天神山城出土の陶磁器片の展示。
- 梵鐘二口（廃阿代寺、国英神社）印賀宝篋印塔（レプリカ）の展示。

〈土農工商の社会〉

- 鳥取城模型、鳥取城下図（模写）、鳥取城瓦など鳥取城関係の展示。
- 池田光仲肖像・書画をはじめ鳥取池田家の解説展示。
- 大山寺領総図（模写）・大山牛馬市図など江戸時代の大山寺の解説展示。
- 検地帳や宗門改帳、町奉行日記や町年寄日記など江戸時代の農村と都市について展示。
- 鳥取藩の藩札と近世の貨幣などの展示。

〈因州藩から鳥取県へ〉

- 最後の藩主池田慶徳、初代県令河田景与の肖像写真パネルの展示。

- 藩から県に移行する時期の行政の日誌の展示。

〈生活の中の道具〉

- 江戸時代末期から明治時代にかけて分布した広間型農家の一部を復元し、生活用具を配して展示。
- 稲作農具を稲作作業の進行にしたがって展示。
- 本県の漁業について、漁具、漁船模型、海女関係民具などを展示。
- 日用品、交易、化粧、食器その他の日用品の分類展示。
- 行器(ほかい)、婚礼に使用された各種のつものたるなどの展示。

〈伝え継ぐ心〉

- 年中行事、県内の代表的な民俗行事を季節により写真と資料によって解説展示。
- 人形芝居、きりん獅子、郷土玩具などの芸能娯楽用具を解説展示。
- とんど、双盤念仏、綱引き、亥の子などの民俗行事をVTRによって動態的に展示。

〈歴史の窓〉

- 須恵器大甕 63年4月1日～7月11日
- 旧鳥取藩士香河家文書—江戸初期の池田一族 63年7月12日～平成元年1月4日
- 正月の遊びと娯楽 平成元年1月5日～3月9日
- 勾玉 平成元年3月10日～5月31日

(3) 美術展示室 (260㎡)

- 平安時代から室町時代の国・県指定の仏像・仏画を展示。
- 江戸時代の鳥取藩絵師等の掛軸・屏風及び本県出身作家の作品を展示。
- 本県出身の彫刻家の作品をロビー等に展示。

主な展示資料 ◎重要文化財 △重要美術品 ○保護文化財

〈仏像・仏画等〉

○大日如来坐像(木造)	若桜町永福寺蔵	○木造狛犬	三朝町湯谷地区蔵
○木喰稻荷像(木造)	倉吉市円谷地区蔵	蔵王権現立像(木造)	岩美町観照院蔵
涅槃図(絹本)	西伯町宝禅寺蔵	毘沙門天立像(木造)	個人蔵
涅槃図(絹本)	鳥取市興禅寺蔵	懸仏	個人蔵
涅槃図(絹本)	智頭町豊乗寺蔵		

〈工芸〉

密教法具	当館蔵	懸仏	個人蔵
備前焼壺	個人蔵	染の型紙	個人蔵
○染織布	鹿野町譲伝寺蔵	墨書種子鏡	個人蔵
○擬宝珠(二口)	関金町地藏院蔵	因幡拵	当館蔵
○飾太刀	鳥取市樗谿神社蔵		

〈近世絵画〉

○東方朔図	土方稻嶺	個人蔵	虎之図	土方稻嶺	個人蔵
牡丹小禽図	〃	〃	○雲龍図	〃	当館蔵
花下麝香猫図	〃	〃	群鯉図	黒田稻阜	〃
遊亀図屏風	〃	〃	○群鯉遊泳図屏風	〃	個人蔵
花鳥図屏風	〃	当館蔵	鶴亀図	〃	〃

小鳥之図	黒田稲臯	個人蔵	大黒天図	根本幽峨	個人蔵
花鳥図屏風	〃	〃	梅花百鳥双鯉図	小畑稻升	〃
東海道屏風	島田元旦	〃	四季花鳥図屏風	〃	〃
花鳥図	〃	〃	四季花鳥図屏風	〃	当館蔵
青緑山水図	〃	〃	春園曉露	三枝真洞	〃
月夜訪孔明図	〃	〃	梅水仙葉鶏頭図	牧野芝石	個人蔵
寿老草花花鳥図	〃	〃	高德楠公図	沖 九臯	当館蔵
雪中山水図	〃	〃	宇治川先陣図	沖 一峨	個人蔵
楼閣山水図	根本幽峨	〃	○富士見西行図	沖 探容	〃
七夕図	〃	〃	大黒天図	英 一蝶	〃
〈近代彫刻〉					
つどい	長谷川塊記	当館蔵	非化Q	辻 晋堂	個人蔵
裸	早川巍一郎	〃	寒 山	〃	〃
寒 拾	辻 晋堂	個人蔵	拾 得	〃	当館蔵
鶏と女	〃	〃	婦人像	〃	個人蔵

〈特別陳列〉

ア 藩絵師・根本幽峨の模本展

会期 昭和63年9月23日(金)～10月16日(日)

京都国立近代美術館が所蔵する、根本幽峨(1824～1866)が修業のため模写した和漢の名画(人物画)の資料34巻と、人物画(本画)17点を展示して、幕末に生きた一絵師の修業の姿を紹介した。

イ 因伯の名刀と鐔

会期 昭和63年10月23日(日)～11月20日(日)

日本刀の祖といわれる伯耆安綱をはじめ、因幡、伯耆にゆかりの深い刀工の名作25振と因州駿河鐔19枚を展示するとともに、現在県内で鍛刀活動をしている刀工の刀剣5振も併せて紹介した。

(4) 近代美術展示室 (374㎡)

ア 前田寛治と辻晋堂

会期 昭和63年6月10日(金)～7月24日(日)

洋画家・前田寛治(1896～1930)の本領ともいふべき「裸婦」をモチーフにした油彩と素描、彫刻家・辻晋堂(1910～1981)の初期木彫作品と肖像作品を展示し、いまなお超えることのできない二人の芸術的境地を紹介した。

出品目録

前田寛治

番号	作 品 名	制作年	材 質	大 き さ (cm)		所 蔵
				タテ	ヨコ	
1	裸 婦	1923頃	油彩・キャンバス	33.5	45.5	
2	椅子にかけの裸婦	1925頃	〃	54.5	45.8	
3	肘をつく横臥裸婦	1925頃	〃	46.0	61.0	

番号	作 品 名	制作年	材 質	大 き き (cm)		所 蔵
				タテ	ヨコ	
4	裸 婦	1925	油彩・キャンバス	99.7	72.5	鳥取県立博物館 〃 鳥取県立博物館 〃 〃
5	裸 婦	1925頃	〃	45.4	37.9	
6	裸 婦	1926頃	〃	73.0	100.0	
7	仰臥裸婦	1926	〃	112.0	145.0	
8	椅子にかける裸婦	1927	〃	53.5	41.0	
9	裸婦習作	1927頃	〃	51.0	73.5	
10	横臥裸婦	1928	〃	97.0	162.0	
11	伏臥裸婦	1928	〃	113.0	146.0	
12	裸 婦	1928	油彩・ボールドキャンバス	38.5	46.5	
13	裸 婦	1928頃	油彩・キャンバス	45.7	53.5	
14	裸 婦	1929頃	〃	53.0	41.0	
15~30	素描 裸 婦					

辻 晉 堂

番号	作 品 名	制作年	材 質	大 き き (cm)			所 蔵
				H	W	D	
1	天 馬	1939	木	29.2	46.0	15.5	鳥取県立博物館
2	蒼 鷹		ブロンズ	26.8	13.7	28.5	
3	隼	1939	木	28.5	21.0	12.5	
4	雄 鷄		〃	29.5	17.0	12.0	
5	鳩	1939	〃	28.2	23.5	20.5	
6	少女と犬		〃	30.0	9.0	13.5	
7	兔	1942	〃	12.5	21.5	10.5	
8	山 羊		〃	23.0	21.7	9.0	
9	鯉 (大)	1942	〃	14.0	40.0	11.5	
	鯉 (小)		〃	7.1	28.3	7.0	
10	は せ を	1941	〃	17.9	25.5	18.5	
11	雨 の 日 (老人)	1942	〃	17.3	9.3	12.0	
12	鮭		〃	4.5	65.0	13.2	
13	清水一滴像	1934	石 膏	49.5	25.0	25.0	
14	少女頭像	1937	木	29.0	14.0	25.0	
15	首	1938	ブロンズ	31.0	24.0	23.0	
16	こ ども	1940	木	44.5	28.0	22.5	
17	黒田甚三郎像	1940	ブロンズ	48.0	31.5	30.0	
18	婦 人 像	1944	木	45.5	35.5	25.5	
19	光木久夫像	1947	ブロンズ	32.0	17.0	24.0	
20	楨木巳三郎像	1949	〃	33.0	17.0	25.0	
21	K 氏 像	1950	木	40.0	22.0	21.0	
22	佐々木惣一像	1950	ブロンズ	25.6	19.0	20.0	
23	下田光造像	1951	〃	27.0	17.5	21.0	
24	少 女	1940	木	95.0	43.5	54.0	
25	詩人(大伴家持試作)	1942	〃	196.0	47.0	38.0	
26	鷄 と 女	1943	〃	175.0	37.0	39.5	
27	野良の父と子	1943	〃	179.0	41.0	55.0	
28	婦 人 像	1943	〃	129.0	47.0	66.5	

イ 現代の版画 ～美・さまざまな表現～

会期 昭和64年1月5日(木)～平成元年2月19日(日)

わが国でも屈指の版画コレクションである兵庫県立近代美術館の所蔵作品の中から、外国や日本の現代版画家13人の作品を展示して、豊かな感性と多彩な表現による現代作品のエッセンスを鑑賞していただいた。

出品目録

作者名・作品名	制作年	技法	大きさ(cm)
◆ヨゼフ・アルバース			
1 正方形へのオマージュ(3点)	1970	シルクスクリーン	55.0×55.0
◆ヴィクトル・ウァザルリ			
1 版画集「明晰」より Qerveng	1970	シルクスクリーン	40.0×40.0
2 〃 Vonal 9	1970	〃	46.0×37.0
3 〃 Deuton	1970	〃	47.1×31.8
◆アラン・グリーン			
1 断章・クロスするライン	1980	エッチング・コラージュ	57.0×56.2
2 断章・茶色のセンター	1980	〃	55.0×56.0
3 断章・赤のセンター	1980	〃	56.5×56.8
◆ジャスパー・ジョーンズ			
1 旗 I	1973	シルクスクリーン	69.8×89.5
2 標的	1974	〃	88.6×69.6
◆エデュアルド・パオロツツィ			
1 As is When より 1 人工太陽	1965	シルクスクリーン	80.0×55.0
2 〃 2 苦痛の人生	1965	〃	〃
3 〃 3 経 験	1965	〃	〃
◆アンディ・ウォーホル			
1 ミック・ジャガー(3点)	1975	シルクスクリーン	111.0×73.0
◆斉藤義重			
1 ボオパン A白	1971	樹脂・アルミ	73.0×61.0
2 〃 B白	1971	〃	〃
3 〃 C青	1971	〃	〃
◆横尾忠則			
1 聖シャンバラ、空其他	1974	オフセット・シルクスクリーン	86.0×57.5
2 〃 空其天	1974	〃	〃
3 〃 風其天人地	1974	〃	〃
◆井田照一			
1 表面はあいだである 一下降したブルー(5点)	1982	エッチング・アクアチント ドライポイントピッツバンド	45.0×40.0
◆前田常作			
1 瞑想への風景 百万塔	1978	リトグラフ	60.8×57.0
2 〃 銀河光	1978	シルクスクリーン	91.8×54.0
3 〃 幻 黄	1978	アクアチント	40.5×26.0

作者名・作品名	制作年	技 法	大きさ (cm)
◆高 原 洋 一			
1 Geometry on the water	1982	シルクスクリーン	85.0×58.8
2 Geometry on the stream...no9	1980	〃	84.0×57.8
3 Geometry on the ground	1982	〃	85.0×58.8
◆野 田 哲 也			
1 日記; 1968年1月1日	1968	木版・シルクスクリーン	78.5×78.5
2 日記; 1968年5月10日	1968	〃	〃
3 日記; 1968年7月8日	1968	〃	〃
◆小 山 愛 人			
1 Work C	1974~75	シルクスクリーン	56.5×84.5
2 Work E	〃	〃	56.8×85.3

2 特 別 展

(1) 近代版画のあけぼの ～日本創作版画協会の仲間たち～

会 期 昭和63年 4月23日(土)～ 5月22日(日)
 会 場 第1展示室、第2展示室、第3展示室
 主 催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館
 後 援 鳥取県各市町村教育委員会
 入館料 一般600円(500円)、高校生400円(300円)、
 小・中学生200円(100円) ()は団体料金



特別展 近代版画のあけぼの

近代版画のあけぼのといわれる、大正から昭和初期にかけて活躍した「日本創作版画協会」の仲間たちの活動について紹介するとともに、子供たちの作品を展示して、現代の版画教育にこの精神が受け継がれていることを紹介した。

〈関連行事〉

ア 特別講演会

期 日 昭和63年 4月30日(土)
 演 題 日本の創作版画家たち
 講 師 和歌山県立近代美術館学芸員 三木 哲夫氏

イ 摺の実演

期日及び講師
 昭和63年 5月1日(日) 版画家 一圓 達夫氏
 〃 5月8日(日) } 版画家 野崎信次郎氏
 〃 5月15日(日)

ウ 土曜講座「日本の近代版画」

期 日 昭和63年 5月14日(土)
 講 師 学芸課美術係学芸員 太田垣 哲

出品目録

番号	作 者	題 名	版 種	寸法(cm)	制 作 年	所 蔵 者
1	石井 柏亭	橋の上	石 版	8.0×13.5	1907(明治40)	和歌山県立近代美術館
2	〃	木 場	木 版	24.0×17.5	1914(大正3)	〃
3	〃	墓 地	石 版	25.5×16.5	1914(大正3)頃	〃
4	〃	不忍池	〃	26.7×18.6		愛知県文化会館美術館
5	山本 鼎	サン・マルタンにて	木 版	21.6×28.6	1912～1913 (大正1～2)頃	東京国立近代美術館
6	〃	水辺の子供	〃	24.3×31.8	1917(大正6)	〃
7	〃	フランス田園の春	〃	24.8×34.0	1917(大正6)	愛知県文化会館美術館
8	戸張 孤雁	画 室	〃	45.0×30.0	1919(大正8)	東京国立近代美術館
9	〃	山の水車	〃	22.3×35.0	1922(大正11)	〃
10	竹久 夢二	得度の日	〃	32.4×22.2	1911(明治45)	夢二郷土美術館
11	〃	夏の女	〃	28.3×24.7		〃
12	〃	梅川・忠兵衛	〃	39.0×23.7		〃

番号	作者	題名	版種	寸法(cm)	制作年	所蔵者
13	竹久 夢二	宝 船	木 版	54.0×35.7	1920(大正 9)	夢二郷土美術館
14	恩地孝四郎	底のくるしみ	〃	13.3×13.4	1914(大正 3)	和歌山県立近代美術館
15	〃	裸形のくるしみⅢ	〃	19.9× 8.1	1914(大正 3)	〃
16	〃	おさむるものと地の哀傷	〃	14.4×12.4	1915(大正 4)	〃
17	〃	太陽顔に照る (抒情五種のうち)	〃	14.3×12.5	1915(大正 4)	〃
18	〃	抒情 いとなみ祝福せらる	〃	13.9× 9.8	1915(大正 4)	〃
19	〃	わかれとのぞみ 1 (抒情五種のうち)	〃	15.2×12.2	1915(大正 4)	〃
20	〃	顔	〃	18.0×24.0	1929(昭和 4)	〃
21	〃	新東京百景 二重橋前広場	〃	18.3×24.5	1930(昭和 5)	〃
22	〃	サーカス (ハーゲンベックサーカスの印象)	〃	45.0×35.0	1933(昭和 8)	〃
23	〃	南海への思念	〃	82.4×51.8	1942(昭和17)	〃
24	〃	Maw 主席像	〃	42.0×37.0	1942(昭和17)	〃
25	〃	イマージュNo2 白い花	〃	38.0×34.0	1946(昭和21)	愛知県文化会館美術館
26	〃	イマージュNo5 生体トルソ	〃	89.0×59.0	1947(昭和22)	和歌山県立近代美術館
27	〃	女優像(京マチコ)	〃	40.0×30.2	1947(昭和22)	〃
28	〃	ポエムNo7 五月の風景	〃	35.2×45.3	1948(昭和23)	〃
29	〃	リリックNo8 春	〃	71.0×61.4	1950(昭和25)	〃
30	〃	失 題	紙 版	29.0×41.5	1950(昭和25)	〃
31	〃	コンポジション	石 版	46.0×31.6	1953(昭和28)	〃
32	〃	ポエムNo22 葉っぱと雲	マルチブロック	41.0×34.0	1953(昭和28)	〃
33	〃	ポエム 白い花	石 版	44.0×31.0	1954(昭和29)	〃
34	〃	月映ポスターⅣ	木 版	38.0×22.0		〃
35	〃	月映ポスター	〃	29.0×19.0		〃
36	〃	月映ポスター No6	〃	29.0×16.0		〃
37	田中 恭吉	あおそら	〃	15.5×10.9	1914(大正 3)	〃
38	〃	そこにもみかがやくひかり	〃	9.1× 9.1	1914(大正 3)	〃
39	〃	ひそめるもの	〃	20.6×15.2	1914(大正 3)	〃
40	〃	失 題	〃	13.5×19.0	1914(大正 3)	〃
41	〃	五月ののろい	〃	15.7×10.7	1914(大正 3)	〃
42	〃	夜の支配者の微笑	〃	22.7×15.5	1914(大正 3)	〃
43	〃	病 児	〃	20.6×10.6	1914(大正 3)	〃
44	〃	失 題	〃	18.8× 9.8	1914(大正 3)	〃
45	〃	去勢者と緋罌粟	〃	18.7×14.0	1914(大正 3)	〃
46	〃	生ふるもの去るもの	〃	26.2×19.2	1914(大正 3)	〃
47	藤森 静雄	こころのかげ	〃	17.5× 9.2	1914(大正 3)	〃
48	〃	妹は病みぬ	〃	19.6× 9.0	1914(大正 3)	〃
49	〃	五 月	〃	16.8×15.5	1914(大正 3)	〃
50	〃	か げ	〃	24.6×16.5	1914(大正 3)	〃
51	〃	失 題	〃	14.9×15.8	1914(大正 3)	〃
52	〃	失 題	〃	23.7×15.8	1914(大正 3)	〃

番号	作者	題名	版種	寸法(cm)	制作年	所蔵者
53	藤森 静雄	人類	木版	14.9×15.0	1914(大正3)	和歌山県立近代美術館
54	〃	四月 さくらの上野 (大東京十二景のうち)	〃	24.2×32.5	1933(昭和8)	〃
55	〃	五月 夜の銀座 (大東京十二景のうち)	〃	31.4×24.6	1933(昭和8)	〃
56	〃	七月 両国の花火 (大東京十二景のうち)	〃	31.7×24.1	1933(昭和8)	〃
57	清宮 彬	花	〃	15.9×12.3	1914(大正3)	〃
58	富本 憲吉	壺(竹林月夜)	〃	22.0×24.0	1920(大正9)頃	〃
59	〃	壺	〃	23.0×26.0	1920(大正9)頃	〃
60	永瀬 義郎	抱擁	〃	28.0×18.5	1915(大正4)	〃
61	〃	パリ	〃	20.4×29.5	1930(昭和5)	〃
62	太田 三郎	女湯	〃	21.0×15.0	1914(大正3)	〃
63	〃	カフェーの女	〃	20.6×11.1	1914(大正3)	〃
64	岡本 帰一	夕の町	〃	14.0×15.1	1913(大正2)	〃
65	〃	静物	〃	12.9×15.4	1914(大正3)	〃
66	〃	風景	〃	12.5×18.4	1914(大正3)	〃
67	石井 鶴三	日本アルプス 槍ヶ岳 (版画集「日本風景版画」より)	〃	16.8×23.5	1920(大正9)	〃
68	〃	日本アルプス 田代川上流 東俣谷(版画集「日本風景版画」より)	〃	16.8×23.5	1920(大正9)	〃
69	〃	温泉	石版	22.0×30.7	1921(大正10)	〃
70	〃	雪	〃	22.3×27.3	1932(昭和7)	〃
71	織田 一磨	大阪風景 永代浜	〃	30.8×46.2	1917(大正6)	兵庫県立近代美術館
72	〃	大阪風景 道頓堀	〃	44.5×29.2	1917(大正6)	〃
73	〃	大阪風景 住吉	〃	43.5×28.5	1918(大正7)	〃
74	〃	出雲風景 京橋川	〃	31.2×21.4		島根県立博物館
75	〃	松江大橋	〃	26.0×39.0		〃
76	〃	出雲みほのせきの景	〃	39.0×26.0		〃
77	川上 澄生	震災以前横浜山手之図	木版	18.0×26.0	1923(大正12)頃	和歌山県立近代美術館
78	〃	春の伏兵	〃	23.5×33.0	1924(大正13)	〃
79	〃	異国雨の夕景	〃	15.5×20.2	1925(大正14)	〃
80	〃	新東京百景 銀座	〃	18.2×24.2	1929(昭和4)	〃
81	〃	陸海軍	〃	23.5×33.3	1933(昭和8)	兵庫県立近代美術館
82	裕 伊之助	そば屋	石版	25.0×29.0	1923(大正12)	和歌山県立近代美術館
83	〃	南仏の田舎娘	木版	36.1×27.5	1928(昭和3)頃	〃
84	〃	ヴァンサンヌ公園	〃	23.5×29.5	1928(昭和3)頃	〃
85	〃	朝顔	石版	74.2×53.5	1935(昭和10)	〃
86	〃	鐘楼	〃	50.5×65.5	1935(昭和10)	〃
87	小泉癸巳男	針仕事	木版	37.3×28.3	1935(昭和10)	東京国立近代美術館
88	〃	船積み	〃	28.1×37.4	1936(昭和11)	〃
89	平塚 運一	牛久沼附近	〃	18.5×27.5	1924(大正13)	和歌山県立近代美術館
90	〃	裸婦	〃	29.0×19.5	1925(大正14)	〃
91	〃	震災風景 築地	〃	21.5×30.0	1925(大正14)	〃

番号	作者	題名	版種	寸法(cm)	制作年	所蔵者
92	平塚 運一	震災風景 お茶の水	木版	28.0×20.5	1925(大正14)	和歌山県立近代美術館
93	〃	震災風景 浅草	〃	28.0×21.0	1925(大正14)	〃
94	〃	赤い椅子の少女	〃	31.0×22.0	1939(昭和14)	〃
95	〃	港夜景	〃	24.0×32.0	1943(昭和18)	〃
96	深沢 索一	代々木風景	〃	22.5×24.5	1925(大正14)	〃
97	〃	風景	〃	22.5×36.2	1927(昭和2)	〃
98	〃	風景	〃	21.3×29.1	1927(昭和2)	〃
99	〃	新東京百景 築地	〃	17.6×24.0	1929(昭和4)	〃
100	逸見 享	幸福な海女の群	〃	19.5×15.2	1919(大正8)	〃
101	〃	二月	〃	13.4×18.1	1922(大正11)	〃
102	〃	食卓	〃	13.5×10.6	1928(昭和3)	〃
103	〃	上海風景	〃	23.9×30.8	1928(昭和3)	〃
104	〃	静物	〃	30.2×37.8	1928(昭和3)	〃
105	〃	サボテン	〃	44.0×30.9	1933(昭和8)	〃
106	前川 千帆	雪かき人夫	〃	20.5×14.5	1923(大正12)	兵庫県立近代美術館
107	〃	新東京百景 新宿夜景	〃	18.0×24.0	1931(昭和6)	和歌山県立近代美術館
108	〃	新東京百景 地下鉄	〃	18.0×24.0	1931(昭和6)	〃
109	〃	手踊	〃	18.2×19.5	1935(昭和10)	〃
110	平川 清蔵	東大構内	〃	27.5×36.4	1926(昭和1)	〃
111	〃	地獄行き	リノカット	14.4×20.4	1932(昭和7)	〃
112	〃	チェロを抱く	〃	16.5×18.5	1932(昭和7)	〃
113	〃	食事	〃	17.0×22.0	1932(昭和7)	〃
114	〃	めし	〃	15.0×16.0	1932(昭和7)	〃
115	諏訪 兼紀	わたれる太陽	木版	13.5×8.8	1920(大正9)	〃
116	〃	蝶と女	〃	8.3×12.5	1927(昭和2)	〃
117	〃	新東京百景 向島	〃	17.0×25.5	1929(昭和4)	〃
118	〃	新東京百景 日比谷	〃	18.0×24.2	1929(昭和4)	〃
119	〃	花のつぶて	〃	17.5×12.0	1930(昭和5)	〃
120	ワルワラ・ブノワ	二人	石版	26.0×21.0	1928(昭和3)頃	〃
121	〃	アンナ	〃	42.0×26.0	1933(昭和8)	〃
122	旭 正秀	キリストとマリア	木版	36.0×22.0	1930(昭和5)頃	〃
123	〃	ピサの斜塔春景	〃	24.1×16.0	1933(昭和8)	〃
124	〃	常夏のピラミッド	〃	24.1×16.0	1933(昭和8)	〃
125	〃	チャーガルテンの秋	〃	24.1×16.0	1933(昭和8)	〃
126	〃	冬のエッフェル塔	〃	24.1×16.0	1933(昭和8)	〃
127	畦地梅太郎	街の家(満州風景)	〃	23.7×32.7	1944(昭和19)	〃
128	〃	泉岳寺墓所	〃	18.0×24.0	1945(昭和20)	〃
129	〃	キキョウ	〃	32.5×24.5	1949(昭和24)	東京国立近代美術館
130	宇治山哲平	段々島と無果花	〃	23.0×31.5	1936(昭和11)	和歌山県立近代美術館
131	川西 英	曲馬	〃	28.7×47.0	1928(昭和3)	兵庫県立近代美術館
132	〃	神戸十二ヶ月風景 四月 須磨桜花	〃	16.6×28.1	1931(昭和6)	〃

番号	作者	題名	版種	寸法(cm)	制作年	所蔵者
133	川西 英	神戸十二ヶ月風景 五月 大倉山新緑	木版	16.7×28.1	1931(昭和6)	兵庫県立近代美術館
134	〃	神戸十二ヶ月風景 六月 波止場初夏	〃	16.8×28.1	1931(昭和6)	〃
135	〃	サーカス	〃	25.8×36.0	1933(昭和8)	和歌山県立近代美術館
136	〃	古道具屋	〃	45.5×60.0	1941(昭和16)	兵庫県立近代美術館
137	前田藤四郎	時計	リノカット	27.3×35.0	1932(昭和7)	和歌山県立近代美術館
138	山口 進	静物	木版	23.8×16.3	1926(大正15)	〃
139	〃	碧湖	〃	19.5×26.8	1938(昭和13)	〃
140	谷中 安規	作品一1(夜四題のうち月)	〃	16.3×21.2		京都国立近代美術館
141	〃	作品一2(夜四題のうち街)	〃	16.5×21.4	1932(昭和7)	〃
142	〃	作品一3 (夜四題のうちムーラン・ルージュ)	〃	16.5×28.8		〃
143	〃	作品一4(夜四題のうちシネマ)	〃	12.9×8.4		〃
144	〃	月とロケーション	〃	14.7×16.4	1935(昭和10)	〃
145	〃	河口	〃	18.9×24.4	1936(昭和11)	〃
146	〃	ゴンドラの夢	〃	15.3×12.2	1936(昭和11)	〃
147	藤牧 義夫	風景(うらまち)	〃	15.0×12.0	1933(昭和8)	東京都美術館
148	〃	墓(雪)	〃	16.6×23.6	1933(昭和8)	〃
149	〃	銀行	〃	11.5×9.7	1933(昭和8)	〃
150	加藤 太郎	作品(1)	〃	36.3×27.3	1936(昭和11)頃	兵庫県立近代美術館
151	〃	作品(2)	〃	36.2×23.5	1938(昭和13)頃	〃
152	〃	トンボ	〃	21.0×14.3	1944(昭和19)頃	〃
153	〃	木の葉	〃	23.7×15.2	1945(昭和20)頃	〃
154	下沢木鉢郎	浅虫湯の島雪景	〃	18.1×24.2	1930(昭和5)頃	和歌山県立近代美術館
155	〃	八甲田 神の田	〃	18.2×24.2	1930(昭和5)頃	〃
156	〃	奥入瀬	〃	18.2×24.2	1930(昭和5)頃	〃
157	〃	淋代牧場	〃	17.9×24.2	1930(昭和5)頃	〃
158	関野準一郎	滞船	銅板	28.0×36.3	1936(昭和11)	東京都美術館
159	〃	河畔	〃	36.0×46.3	1936(昭和11)	〃
160	〃	埠頭裏	〃	46.0×36.0	1937(昭和12)	〃
161	徳力富吉郎	壬生狂言	木版	27.7×39.7	1933(昭和8)	東京国立近代美術館
162	〃	祇園町の夜更	〃	27.7×39.3	1933(昭和8)	〃
163	〃	鳴川春宵	〃	39.5×51.0	1949(昭和24)	徳力コレクション
164	〃	道頓堀の夜	〃	22.3×30.0	1962(昭和37)	和歌山県立近代美術館
165	前田 政雄	旗本屋敷の門	〃	22.6×28.8	1939(昭和14)	〃
166	〃	漁村	〃	61.5×46.0	1939(昭和14)	東京国立近代美術館
167	〃	大漁網	〃	61.0×80.0	1941(昭和16)	〃
168	長谷川 潔	アレクサンドル三世橋と フランス飛行船	銅板	16.8×30.5	1930(昭和5)	京都国立近代美術館
169	〃	ジゴング古村の礼拝堂	〃	20.9×29.7	1938(昭和13)	〃
170	〃	切子グラスに挿した アネモネと草花	〃	25.1×18.4	1944~45 (昭和19~20)	〃
171	〃	木の葉の上の魚	〃	17.2×28.8	1950(昭和25)	〃

番号	作者	題名	版種	寸法(cm)	制作年	所蔵者
172	武井 武雄	生命の構図	木版	18.4×13.4	1940(昭和15)	和歌山県立近代美術館
173	小野 忠重	工場街	〃	47.0×48.0	1935(昭和10)	東京国立近代美術館
174	亀井藤兵衛	鱒	〃	28.0×37.0	1927(昭和2)	和歌山県立近代美術館
175	〃	黒い家の風景	〃	21.0×31.0	1928(昭和3)	〃
176	〃	洛西鳴滝	〃	19.5×26.5	1937(昭和12)	〃
177	麻田 辨次	琵琶湖 (「新日本百景」のうち)	〃	24.5×32.5	1939(昭和14)	徳力コレクション
178	〃	商家の図 (「新京都風景」のうち)	〃	25.5×37.0		〃
179	〃	静物	〃	36.7×24.5		〃
180	田辺 至	裸婦	石版	26.0×21.0	1923(大正12)頃	和歌山県立近代美術館

資料

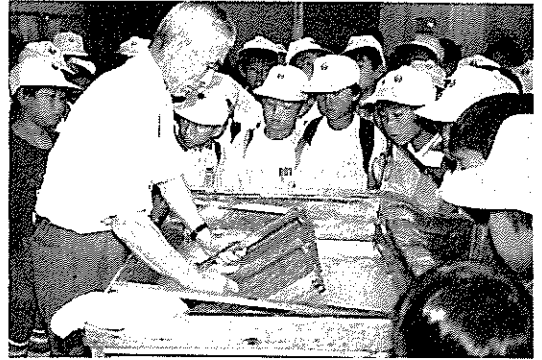
資料名	材質・形状	寸法(cm)	制作年	所蔵者	備考
公刊『月映Ⅵ』	木版・本		1915(大正4)	和歌山県立近代美術館	
公刊『新版画1』	〃			〃	
公刊『大衆版画1』	〃	30.0×22.2		〃	
公刊『大衆版画2』	〃	〃		徳力コレクション	
公刊『風再刊Ⅰ』	〃			和歌山県立近代美術館	
公刊『白と黒1』	〃			京都国立近代美術館	
『婦人グラフ 第一巻・第四号』	〃	32.4×24.4	1924(大正13)	夢二郷土美術館	竹久夢二 版画
『婦人グラフ 第一巻・第五号』	〃	〃	〃	〃	〃
『婦人グラフ 第一巻・第六号』	〃	〃	〃	〃	〃
『婦人グラフ 第一巻・第七号』	〃	〃	〃	〃	〃
中山晋平作曲全集Ⅰ 目次	木版	33.5×23.5	1930(昭和5)頃	〃	竹久夢二 装丁
中山晋平作曲全集Ⅰ 出船の港	木版・楽譜	34.0×23.5	〃	〃	〃
中山晋平作曲全集Ⅰ 紅屋の娘	〃	〃	〃	〃	〃
中山晋平作曲全集Ⅰ 青い芒	〃	〃	〃	〃	〃
中山晋平作曲全集Ⅰ 東京行進曲	〃	〃	〃	〃	〃
『プーシキン・葬儀屋』	木版・本			和歌山県立近代美術館	ワルワーラブノワ装丁
『内田百閒・王様の背中』	〃			京都国立近代美術館	谷中安規 装丁

子供たちの版画

神奈川県川崎市 川崎教育版画の会	児童生徒の版画	20点
岐阜県飛弾地区版画教育研究会	〃	20点
滋賀県美術教育研究会	〃	36点
鳥取県岩美郡岩美町 大岩小学校	児童の版画	3点
鳥取県岩美郡岩美町 浦富小学校	〃	7点
鳥取県鳥取市 浜坂小学校	〃	20点
鳥取県八頭郡河原町 西郷小学校	〃	30点
鳥取県中部小学校教育研究会図工部会	〃	25点

(2) 暮らしを支える匠の世界 ～鳥取県の職人今昔～

会 期 昭和63年10月7日(金)～11月6日(日)
 会 場 第1展示室、第2展示室、第3展示室
 主 催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館
 後 援 鳥取県各市町村教育委員会
 入館料 一般600円(500円)、高校生400円(300円)、
 小・中学生200円(100円) ()は団体料金



特別展 暮らしを支える匠の世界

わが国の高い技術水準の根底には、職人のもつ伝統的な技があり、それが私たちの生活を支えてきたといえる。その職人の技術や生活をとおして、モノを作ることの意味を再発見し、地域の個性豊かな生活文化の姿を紹介した。

〈関連行事〉

ア 特別講演会

期 日 昭和63年10月15日(土)
 演 題 職人の民俗と歴史
 講 師 大東文化大学教授・文学博士 北見 俊夫氏

イ 土曜講座「職人と語る」

期日及び講師
 昭和63年10月22日(土) 全国伝統工芸士会会長 前田 久男氏 (紙漉き)
 ◇ 10月29日(土) 伝統工芸士 小橋 磐雄氏 (竹細工)

ウ 実 演

紙漉き、竹細工、絣織、桶作り、玩具作り、和紙細工の実演を会期中随時実施

出品目録

番号	品 名	数 量	所 蔵 者
1	職 人 の 歴 史		
1	東北院職人歌合	1 卷	国立歴史民俗博物館(高松宮家旧蔵)
2	建保歌合	〃	国立公文書館内閣文庫
3	鶴岡放生会歌合	〃	〃
4	三十二番職人歌合(模写)	〃	京都市立芸術大学
5	七十一番職人歌合(模写)	〃	〃
6	職人尽画帖	1 帖	埼玉県立博物館
7	職人尽絵画帖	〃	東京芸術大学
8	職人歌合図屏風	六曲一隻	奈良県立美術館
9	◎職人尽絵屏風	六曲一双	喜 多 院
10	職人尽絵屏風(模写)	〃	京都市立芸術大学
11	職人尽絵屏風	六曲二双	サントリー美術館
12	職人尽絵	12面	国立歴史民俗博物館
13	職人尽図巻	1 卷	〃
14	風俗図巻(職人尽図巻)	〃	東京芸術大学
15	洛中洛外図屏風	六曲一双	奈良県立美術館

番号	品名	数量	所蔵者
16	和国諸職絵つくし并歌合	1冊	国立公文書館内閣文庫
17	七十一番職人歌合	3冊	〃
18	江戸職人歌合	2冊	〃
19	七十一番職人歌合	1冊	東京芸術大学
20	彩画職人部類	2冊	〃
21	職人尽歌合	〃	〃
22	絵本職人尽	〃	〃
2 職人のくらし			
23	聖徳太子掛軸	1点	八頭郡建築連合会
24	紺姫様掛軸	〃	松田芳郎氏
25	◎金屋子神社のぼり	〃	斉江 栄氏
26	◎金屋子神社御札	〃	〃
27	鳥取城下大切図	〃	鳥取県立博物館
28	智頭郡用ヶ瀬村田畑地続全図	〃	〃
29	職人旧功書	1冊	〃
30	●元大工町絵図	1点	森田吉次郎氏
3 くらしを支える技術			
31	うるしかき道具類	6点	鳥取県立博物館
32	木地屋関係道具、製品類	7点	〃
33	●塗師道具、製品類	19点	江府町教育委員会
34	◎鋳物師道具、製品類	〃	斉江 栄氏
35	鋳物師道具、製品類	10点	入江 尚氏
36	大 鋸	1点	竹中大工道具館
37	やりがんな	〃	〃
38	宮殿社寺建築仕様秘伝書	1巻	〃
39	大工道具類	20点	鳥取県立博物館
40	ホゾ組模型	2点	〃
41	船大工道具類	18点	富山義雄氏
42	桶道具類	20点	松田達雄氏
43	桶製品類	5点	鳥取県立博物館
44	水桶製作工程見本	1式	〃
45	曲物道具、製品類	20点	〃
46	曲物製作工程見本	1式	〃
47	下駄製作道具、製品類	18点	〃
48	下駄製作工程見本	1式	〃
49	鍛冶屋関係道具類	7点	広吉博司氏
50	〃	4点	鳥取県立博物館
51	鋤製作工程見本	1式	〃
52	鎌製作工程見本	〃	〃
53	鎌製品	4点	〃
54	看 板	1点	広吉博司氏
55	竹編み組み模型	15点	鳥取県立博物館

番号	品名	数量	所蔵者
56	竹細工道具類	5点	宮本満雄氏
57	田後笠製作道具類	13点	鳥取県立博物館
58	淀江傘製作道具、製品類	26点	淀江町教育委員会
59	筒書染物製品	2点	鳥取県立博物館
60	竹細工製品	5点	小橋磐雄氏
61	浜緋製作道具、製品類	10点	鳥取県立博物館
62	浜緋製作道具、製品類	3点	嶋田悦子氏
63	紙漉き関係道具類	6点	鳥取県立博物館
64	紙漉き実演用具	1式	佐治村和紙民芸館
65	郷土玩具作り型、下絵類	22点	三好 明氏
66	ねずみのひげの筆	2点	〃
67	はこた人形製作工程	1式	〃
68	郷土玩具製品	3点	鳥取県立博物館
69	なつめ製作工程見本	1式	〃
70	蒔絵製品	2点	〃
71	梵 鐘	1点	大山寺
72	踊り傘製作工程見本	1式	鳥取県立博物館
73	大工雛形集上下	2冊	〃
74	番匠町家雛形上下	〃	〃
75	新撰雛形	5冊	〃
4 現代生活と職人			
76	家具	5点	有限会社辰巳木工
77	畳工芸品	〃	岩垣耕蔵氏
78	和紙張り電話	1点	N T Tフレスカ
79	和紙細工	6点	山本千恵子氏
80	和紙製品	38点	大因州製紙協業組合
81	〃	6点	大因州製紙協業組合附属山根和紙資料館
82	竹工芸品	5点	宮本満雄氏
83	〃	〃	小橋磐雄氏
84	浜緋製品	9点	嶋田悦子氏
85	〃	3点	漆 光朝氏
86	染色製品	10点	西尾正道氏
87	木工製品	〃	福田 祥氏・豊氏
88	革細工製品	5点	本池秀夫氏
89	郷土玩具	4点	鳥取県立博物館
90	紙布(夏帯、ネクタイ)	2点	岡村 喬氏
91	郷土玩具(因伯牛ほか)	4点	信夫規安氏
92	郷土玩具(木彫人形十二支)	1点	小椋昌雄氏
93	桐製品(たんす、箱)	4点	山陰桐材有限会社
94	竹工芸品	5点	浦田啓太郎氏

国・県・市町村の指定のうち、◎は国指定重要文化財、○は県指定文化財、●は市町村指定文化財を示す。

3 催 物 展

(3) 自然標本展 ～夏休みに学ぶ自然のいろいろ～

会 期 昭和63年 7月27日(水)～ 8月21日(日)

会 場 第2展示室

自然への関心を高め、児童・生徒の自主学習にも役立つよう、身近に見られる昆虫や海そうをはじめとして、化石や岩石の標本などを展示した。

展示内容

- | | |
|----------------|----------|
| ○化石・岩石コーナー | ○動物コーナー |
| 化石とそのでき方 | 昆虫の仲間 |
| 化石の見られる場所 | 昆虫標本の作り方 |
| 化石からわかること | 貝の仲間 |
| 化石を含む岩石と含まない岩石 | |
| ○植物コーナー | ○学習コーナー |
| 海そうの仲間 | 図鑑、参考書 |
| 海そう標本の作り方 | |



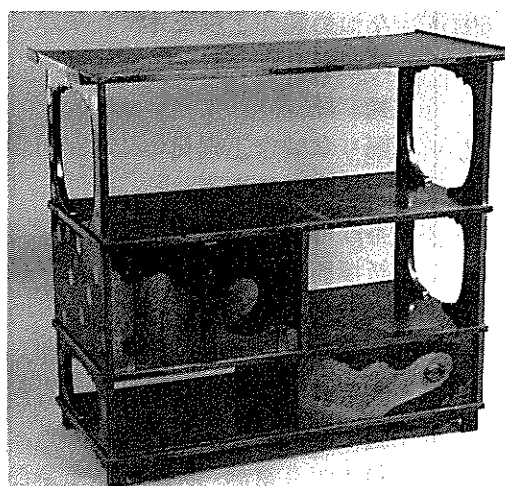
自然標本展

(2) 君野コレクション展

会 期 昭和63年 8月7日(日)～ 8月21日(日)

会 場 第1展示室、第3展示室

故君野正明氏から寄贈のあった文箱、硯箱などの文房具や織部棚、煙草盆、鏡台といった調度品などの漆芸品を中心に、伊万里焼などの陶芸品や鳥取藩絵師の絵画などを展示し、故人の遺徳をしのいだ。



虎溪三笑蒔絵棚

出品目録

〈漆 芸〉

番号	資 料 名	年 代	番号	資 料 名	年 代
1	松竹椿橘鶴亀蒔絵阿古陀香炉	17世紀	16	梅鉢紋蒔絵御手拭掛	18世紀
2	菊水菱蒔絵花見弁当	〃	17	唐草葵紋蒔絵柄団扇	19世紀
3	四季草花蒔絵硯箱	19世紀	18	松竹梅橘紋蒔絵カルタ箱	〃
4	四季草花蒔絵料紙箱	〃	19	梨地桐丸四目結紋太刀拵	
5	般若心経香盆	〃	20	秋草葛蒔絵脇息	19世紀
6	かく金蒔絵歌机	〃	21	富士山双鶴蒔絵見台	〃
7	経巻箱	18世紀	22	菖蒲水文蒔絵煙管	〃
8	俱利迦羅龍蒔絵経箱(模造)		23	菊蝶蒔絵煙草盆	〃
9	牡丹唐草蒔絵手拭掛	19世紀	24	山水楼阁蒔絵印籠	18～19世紀
10	家紋入御歯黒盥	〃	25	瓢箪雀蒔絵印籠	19世紀
11	松橘九曜輪紋蒔絵鏡箱	18世紀	26	蓬萊蒔絵印籠	18世紀
12	松椿蒔絵鏡台	18～19世紀	27	柘榴蝶蒔絵印籠	19世紀
13	鉄線唐草蒔絵盥	19世紀	28	杜若金蒔絵煙管	〃
14	秋草九曜揚羽蝶沢瀉紋散香枕	〃	29	四季草花蒔絵扇	18～19世紀
15	雉蒔絵旅鏡台	18～19世紀	30	虫づくし棗(因州若桜宿・錫木宗秀作)	

番号	資料名	年代	番号	資料名	年代
31	秋草蒔絵棗(大谷歎到作)	18~19世紀	57	双龍蒔絵聞香炉	18世紀
32	鯉蒔絵棗(大谷歎到作)	19世紀	58	段重箱	19世紀
33	京名所蒔絵鼓箱	〃	59	樓閣山水人物螺鈿四方盆	17世紀
34	梅鴛鴦蒔絵小鼓胴	18世紀	60	人物蒔絵太鼓樽	17~18世紀
35	朱漆八足机		61	干菓子重箱	19世紀
36	牡丹鎌倉彫筆	17世紀	62	朱漆湯桶	17世紀
37	松鎌倉彫筆	〃	63	枝菊漆絵平椀 5口	18世紀
38	桧垣秋草桔梗紋蒔絵茶箱	18~19世紀	64	竹編茶籠筥	18~19世紀
39	松竹梅蒔絵紙台	〃	65	秋草桐紋蒔絵手燭(2脚)	18世紀
40	龍田川蒔絵硯箱	〃	66	舟遊螺鈿机	琉球18世紀
41	松竹梅菊桐紋蒔絵角赤手箱	18世紀	67	紫檀筆(2本)	
42	栗鴉蒔絵硯箱	17~18世紀	68	樓閣人物螺鈿卓	琉球19世紀
43	鉄線九曜紋蒔絵紙台	19世紀	69	竹林鶏螺鈿卓	琉球18世紀
44	鉄線蒔絵箱(鉄槌四冊入)	〃	70	雲風人物螺鈿八角食籠	〃
45	古今集蒔絵冊子箱	18世紀	71	青貝蒔絵平卓	〃
46	龍仙人鬼筆		72	唐草箔絵托子	琉球17世紀
47	密陀絵筆		73	松下唐子螺鈿中次	琉球18世紀
48	堆朱筆		74	龍螺鈿鮫皮貼衣裳箱	李朝19世紀
49	唐草蒔絵香合	19世紀	75	花鳥獸螺鈿小籠筥	〃
50	忍冬文蒔絵棗	〃	76	キンマ楯円形鉢	タイ
51	香合		77	牡丹紅花緑葉香合	中国 明
52	柳蒔絵輪花天目台	17世紀	78	牡丹蝶紅軸盆	〃
53	虎溪三笑蒔絵棚	〃	79	菊孔雀存星平卓	〃
54	住吉蒔絵平棗	18~19世紀	80	柳下人物螺鈿箱	〃
55	雉子堆朱中次		81	樓閣山水人物螺鈿盆	中国
56	岩松橘沢瀉紋蒔絵重香合	18世紀	82	萬曆年製存星食籠	〃

〈経巻・仏画〉

番号	資料名	材質	年代	番号	資料名	材質	年代
1	紺紙金字 妙法蓮華経			6	阿弥陀来迎図(厨子)	絹本着色	室町
2	紺紙金字 妙法蓮華経			7	〃	〃	室町~江戸
3	釈迦如来図	絹本墨画	江戸	8	胎蔵界曼荼羅図	〃	室町
4	聖徳太子図	絹本着色	〃	9	渡唐天神図	紙本墨画	江戸
5	千手観音図	〃	室町~江戸				

〈仏像〉

番号	資料名	材質	年代	番号	資料名	材質	年代
1	聖観音坐像	木造		4	国米泰石 福神像	木造彩色	
2	阿弥陀如来坐像	〃		5	国米泰石 大黒天像	〃	大正元年秋
3	空也上人像	〃			太宰府観音寺 国宝 大黒天 5分の1像		

〈絵画〉

番号	資料名	材質	年代	番号	資料名	材質	年代
1	滝見観音図	絹本墨画	室町~江戸	3	住吉物語絵巻残欠(2)		江戸
2	住吉物語絵巻残欠(1)		江戸	4	山水図	紙本墨画淡彩	桃山~江戸

番号	資料名	材質	年代	番号	資料名	材質	年代
5	採桑製糸図	紙本著色 三幅対	江戸	19	美人立姿図	絹本著色	江戸
6	楼閣山水図	紙本墨画(額装)	〃	20	六馬図	絹本・卷子	
7	狩野伊川 象に雀図	絹本著色 双幅	〃	21	唐子遊戯図	絹本著色	李朝
8	狩野益信 花鳥図	絹本著色	〃	22	斎藤崎庵 山水図	紙本墨画淡彩	江戸～明治
9	御車図	紙本金地著色	〃	23	橋本獨山 溪水晚雪図	絹本著色	明治
10	土佐光成 観梅図	絹本著色	〃	24	藤本鉄石 青緑山水図	紙本墨画淡彩	〃
11	根本幽峨 佐野の渡図	〃	〃	25	鶴嶼 花鳥図	絹本著色	〃
12	根本幽峨 孔明図	〃 三幅対	〃	26	矢野鉄山 蓬萊仙境図	〃	昭和4年
13	土方稲嶺 糸瓜に猫図	〃	〃	27	山住道雲 群鯉図	〃	大正7年
14	黒田稲臈 群鯉図	〃 (額装)	〃	28	中島菜刀 野良仕事	紙本著色	昭和
15	建部樸斎 春秋山水図	〃 双幅	〃	29	〃 薫風梨園	絹本著色	〃
16	三枝真洞 四君子図	紙本著色	〃	30	〃 溪流春趣	〃	〃
17	牧野芝石 四時佳奥之図	紙本著色	明治	31	〃 百姓風味	紙本著色	〃
18	細田栄之 美人図	絹本著色	江戸				

〈書〉

番号	資料名	材質	年代	番号	資料名	材質	年代
1	東山天皇 懐紙		江戸	6	香川景恒 和歌		江戸
2	伏見宮貞経親王 和歌			7	池田齊訓公 一行書		〃
3	武者小路實陰 和歌懐紙		江戸	8	門脇重綾 祝言歌		江戸～明治
4	藤原為家		鎌倉	9	伴林光平 短歌		江戸
5	本居大平 書	紙本	江戸				

〈やきもの〉

番号	資料名	番号	資料名	番号	資料名
1	染付日本地図文皿(伊万里)	6	赤絵皿	11	茶碗
2	色絵四季草花文鉢(伊万里)	7	青磁大香炉	12	茶碗(因久山)
3	色絵桜牡丹藤図筒型大壺	8	茶碗	13	〃
4	色絵六角組紐加留多遊文皿(伊万里)	9	〃	14	茶入(因久山)
5	色絵婦人像燭台(伊万里)	10	〃	15	〃

(3) 第31回日本伝統工芸中国支部展

会期 昭和63年9月18日(日)～9月25日(日)

会場 第3展示室

主催 日本工芸会、日本工芸会中国支部、鳥取県教育委員会
鳥取市教育委員会、鳥取県立博物館ほか

日本工芸会中国支部の会員及び一般応募者の伝統工芸作品(陶芸、染織、木工芸、漆芸等)91点を展示した。

出品目録

番号	作 品 名		出 品 者
1	櫛造拭漆銘々皿	重要無形文化財 保持者 審査員	川野 正毅(岡山・新見)
2	桑造合子		石井 巖流(岡山・岡山)
3	拭漆櫛香盆		大野昭和齋(岡山・倉敷)
4	卵殻白梅文平棗		山口 松太()
5	青貝桜花文平棗		末森 智子(岡山・岡山)
6	黒柿拭漆箱		安藤 丹匠(鳥取・青谷)
7	櫛拭漆硯箱		国本 敏雄(岡山・久世)
8	蒟醬芒文菓子器		前田 海象(岡山・笠岡)
9	櫛拭漆鉢		和田 海山(岡山・奥津)
10	友禅訪問着「定家かずら」		杉山 善子(岡山・岡山)
11	訪問着「四季の彩り」	太田千加子()	
12	草木染着尺「萌黄格子」	村角 静鳳()	
13	織着物「花明り」	無鑑査	佐藤 常子()
14	友禅訪問着「山路」		吉田 修子()
15	刺繍帯「清爽」		畦田よしえ()
16	染帯「白秋」	無鑑査	佐々木勝子(広島・広島)
17	備前大皿		脇本 博之(岡山・備前)
18	備前四方面取透花入	審査員	金重 道明()
19	大徳利		越智 龍一()
20	備前緋櫛壺		森 泰司()
21	備前壺	岡山県知事賞	岡田 輝()
22	備前緋櫛花器		小西 陶蔵()
23	織部広口大壺	日本工芸会 中国支部長賞	藤原 敬介(岡山・岡山)
24	結晶鉄釉大皿		山洪 忠男(岡山・倉敷)
25	変形広口壺		梶山 節男(広島・東広島)
26	線彫線紋壺		奥本 丸味(岡山・備前)
27	鉄砂釉白流し大鉢		水川 護山(岡山・笠岡)
28	碧釉踊り籠文壺	無鑑査	木村 芳郎(広島・東広島)
29	象嵌陶管	岡山市長賞	奥下 寿子(岡山・笠岡)
30	備前緋櫛透し文花器		伊勢崎 紳(岡山・備前)
31	鉄釉椿文大鉢	無鑑査	柳楽 勝重(島根・多伎)
32	備前壺		柴岡 守(岡山・備前)
33	備前輪花大鉢		行吉 学()
34	備前大鉢		榊原 学()
35	白瓷鎬文大皿		前田 昭博(鳥取・河原)
36	備前大壺		山口 正春(岡山・邑久)
37	備前大壺	山陽新聞社賞	横山 伸一(岡山・備前)
38	備前大皿		岩本 修一()
39	備前たたき皿		伊勢崎 創()
40	油滴天目釉皿	無鑑査	水川 創壤(岡山・笠岡)
41	焼締窯変壺		山本 浩彩(鳥取・倉吉)
42	備前壺		石田 育男(岡山・備前)
43	備前耳付広口花器	無鑑査	岩本 哲也()
44	備前叩き大壺		佐藤 圭秀()
45	備前鉢		川井 明子()

番号	作 品 名		出 品 者
46	網目花器		太田 富夫(岡山・邑久)
47	備前緋襷大皿		紀 文春(岡山・備前)
48	練上市松紋皿		赤堀 建紘(岡山・早島)
49	象嵌線文大皿		黒井 千左(岡山・邑久)
50	備前土出彩花瓶		山本 出(岡山・備前)
51	備前広口花器		乗松 建行()
52	備前大壺		岩本 孝志()
53	青織部板皿		児島塊太郎(岡山・総社)
54	備前組皿	広島県知事賞	佐藤 苔助(岡山・備前)
55	備前大皿		榊原 貢()
56	刷毛目蔦紋皿		小河原勝康(岡山・倉敷)
57	備前壺		奥本 健一(岡山・備前)
58	備前大徳利		行吉 素心()
59	木の葉文壺		坂内 雄二(岡山・倉敷)
60	備前流線紋花器		平川 忠(岡山・備前)
61	備前四方皿	特別賞 「金重陶陽賞」	吉本 正()
62	七宝蓋物「花見月」		栗根昭二郎(広島・広島)
63	七宝菓子器「こえび草」		宇田勢津子(広島・福山)
64	人形「お母さんの着物」		若月 富子(広島・広島)
65	人形「ロザリオ」		高山千代子()
66	人形「摩訶不思議」		小野 忠子(岡山・岡山)
67	黒染茶盃		杉村以久子(岡山・倉敷)
68	灰釉茶盃		水川 陶影(岡山・笠岡)
69	黒柿造拭漆箱		重信 翠山(岡山・倉敷)
70	榎竹線象嵌色紙箱	無鑑査	山根 寛斎(広島・福山)
71	榎拭漆角切喰籠	日本工芸会賞	竹森 柏峯(岡山・津山)
72	肩衝茶入	審査員	伊勢崎 満(岡山・備前)
73	大海茶入	重要無形文化財 保持者 審査員	山本 陶秀()
74	楓造平卓	鳥取県知事賞	小川 一洋(岡山・岡山)
75	榎造拭漆文筥	審査員	森田 翠玉(岡山・新見)
76	榎拭漆八角喰籠		林 鶴山(岡山・倉敷)
77	緋襷水指	審査員	各見 政峯(岡山・備前)
78	緋襷水指	特 待	松田 華山()
79	備前四方皿	審査員	藤原 雄()
80	備前緋紋平鉢	特 待	山本 雄一()
81	備前大皿	審査員	伊勢崎 淳()
82	備前練込壺	〃	松井 與之()
83	玉虫ラスター釉花瓶		保木本郁夫(鳥取・鳥取)
84	備前緋襷大皿	岡山県教育委員会 教 育 長 賞	三好 満(岡山・備前)
85	鉄釉柿文大鉢	審査員	柳楽 泰久(島根・宍道)
86	備前大壺		松嶋 弘(岡山・備前)
87	印華文壺	審査員	皿谷緋佐子(広島・福山)
88	砂紋様花器	無鑑査	松嶋 勉(岡山・備前)
89	備前大皿セット	審査員	榊原 清人()
90	杉文扁壺	島根県知事賞	三原 研(島根・佐田)
91	八角石目文皿		米田 芳清(岡山・吉永)

特待 (過去10年間に4回以上審査員をつとめたもの)

無鑑査 (前年度受賞者)

(4) 絵馬と信仰 ～鳥取県の絵馬～

会 期 昭和63年11月15日(火)～12月4日(日)

会 場 第3展示室

県内の社寺に伝わる絵馬、奉納額の優品を展示し、地域の歴史や信仰の姿を紹介した。



「引馬図」絵馬 倉吉市 長谷寺

出品目録

番号	題 名	大きさ (cm)	制作年・筆者等	所有者	所在地	
1	騎馬武者図	60×65	寛政二(1790)	地藏院奥院	関金町	
2	飾馬図	65×95	寛政九(1797)	観音堂	三朝町	
3	関羽図	115×68	文政九(1826)	住吉神社	名和町	
4	引馬図	90×180	慶長二十(1615)	長谷寺	倉吉市	
5	賤ヶ岳合戦図	125×195	元治元(1864)	秦 茂豊	宇賀神社	西伯町
6	宇治川先陣図	95×150	明治十五(1882)	貴布祢神社	米子市	
7	川中島合戦図	85×190		天萬神社	会見町	
8	武者図	88×130	明治三十三(1900)	国信神社	大山町	
9	朝比奈三郎草摺引図	88×105	安政七(1860)	嗒 然	貴布祢神社	米子市
10	富士巻狩図	100×150	天保六(1835)	古曳磐谷	宇賀神社	西伯町
11	頼光大江山図	120×162		常 廣	住吉神社	名和町
12	花下遊楽図	104×200	天保七(1836)	古曳磐谷	賀茂神社	西伯町
13	芝居図	120×170	慶応三(1867)	青 山	地藏院奥院	関金町
14	西国三十三番巡礼図	100×190	明治六(1873)	長谷寺	倉吉市	
15	風俗図	55×190	明治八(1875)	〃	〃	
16	敵討図	92×138	明治二(1869)	宇賀神社	西伯町	
17	酒宴図	100×120	明治十四(1881)	竹翁山人	地藏院	関金町
18	芝居図	57×77		国信神社	大山町	
19	芝居図	〃		〃	〃	
20	神功皇后図	74×102		藤之舎秀信	天萬神社	会見町
21	相撲図	73×126	明治六(1873)		福田正八幡宮	西伯町
22	山姥図	170×120	大正元(1912)	佐藤房治郎	地藏院奥院	関金町

番号	題名	大きさ(cm)	制作年・筆者等	所有者	所在地
23	治療図	55×145	文政七(1824)	転法輪寺	東伯町
24	廻船図	32×43	明治十五(1882)	住吉神社	名和町
25	廻船図	29×35		〃	〃
26	地引網図	76×107	明治十一(1878)	正福寺	境港市
27	地引網図	71×116	明治三十六(1903)	日御碕神社	〃
28	西南ノ役図	108×170	明治十四(1881)	賀茂神社	西伯町
29	戦艦図	90×170	昭和七(1932) 油彩	小鴨神社	倉吉市
30	三十六歌仙図(四面)	各 43×185	天文六(1537)	〃	〃
31	三十六歌仙図(三十六面)	各59×37	慶安三(1650) 狩野探幽	樗谿神社	鳥取市
32	白鷹図	83×50		興信 倉田八幡宮	〃
33	白鷹図	74×46		沖信 〃	〃
34	松竹梅鷹図(二面)	各61×43	享保元(1716)	〃	〃

4 教育普及活動

(1) 巡回展

展覧会名	会場	会期	入場者数	備考
地球の歴史と生物の進化	大山町中央公民館	63年5月19日～5月23日	1,265人	各種の化石と現在の生物標本を展示し、生物の進化について解説した。展示点数 134点。
	岸本町中央公民館	5月26日～5月30日	1,467	
	中山町農業者トレーニングセンター	6月2日～6月6日	1,432	
	境港市民会館	6月9日～6月13日	1,907	
合計			6,071	

(2) 天体観望会・見学会

事業名	期日	場所	参加人員
春の星を見る会	63年4月23日	博物館前庭	36人
野鳥の声を聞く会	5月15日	鳥取市栲谿公園	33
歴史と民俗を訪ねる会	5月22日	倉吉市	18
夏の星を見る会	8月6日	博物館前庭	19
地質見学会	8月7日	若桜町	31
キノコを調べる会	10月16日	国府町	75
秋の星を見る会	10月22日	博物館前庭	48
合計			260

(3) 講座

事業名	期日	内容	参加人員
土曜講座	63年5月14日	日本の近代版画	40人
	6月25日	アメリカの現代美術Ⅰ	6
	7月2日	〃 Ⅱ	6
	7月16日	郷土の近代美術 一笹鹿 彪一	8
	10月1日	鳥取藩絵師・根本幽峨	22
	10月22日	職人と語る(1) 紙漉き	12
	10月29日	〃 (2) 竹細工	21
	11月19日	鳥取県の絵馬	18
自然講座	8月3日	昆虫標本の作り方	28
	8月3日	海そう標本の作り方	29
	8月24日	標本の名前の調べ方	116
郷土史講座	元年3月12日	鳥取藩の百姓一揆	50
合計			356

(4) 講演会

演 題	講 師	期 日	参加人員
日本の創作版画家たち	和歌山県立近代美術館学芸員 三木哲夫	63年4月30日	33人
武士・百姓・町人	京都大学教授 朝尾直弘	6月11日	194
職人の民俗と歴史	大東文化大学教授 北見俊夫	10月15日	153
合 計			380

(5) 演奏会等

事業名	出演者等	期 日	参加人員
ミュージアム・コンサート	ギター(池内直樹・湯村誠英・米村俊彦)	63年6月26日	25人
	木管五重奏団「エーデルピルス」(鈴木哲也他)	7月3日	60
	チェロ合奏団「ゴーシュ」(松浦ふさ代他)	7月10日	95
	ギター二重奏(安木弘之・桜井 洋)	7月17日	40
映 写 会	「徳川美術館」	8月6日	60
合 計			280

(6) 実演等

事業名	出演者等	期 日	参加人員
木版多色・摺りの実演	一圓 達夫(版画家)	63年5月1日	65人
	野崎信次郎()	5月8日	78
		5月15日	75
列品解説(因伯の名刀と鐔)	森井 愷訓(研師)	10月23日	70
合 計			288

(7) 資料の貸出

品 名	数量	規格・銘柄	貸出期間	貸出し先	貸出しの目的
パネル(古墳をつくる)	1		63.4.1 ~1.3.31	淀江町教育委員会	常設展示
棟 梁 の 家 族	1	油彩 前田寛治作	63.5.5 ~63.6.15	東京都美術館	特別展 1920年代・日本
拾 得	1	陶彫 辻 晋堂作	63.5.15 ~63.7.1	福島県立美術館	特別展 近代日本の陶芸
プロメテ ほか	53	油彩 笹鹿 彪作	63.6.10 ~63.8.25	米子市美術館	笹鹿彪 回顧展
弥生土器(壺形土器)	1		63.8.16 ~63.10.5	福岡市教育委員会	特別展 古代の船
徳足比売骨蔵器	1	レプリカ	63.9.22 ~63.11.18	八雲立つ風土記の丘	特別展 古代の女性
棟 梁 の 家 族	1	油彩 前田寛治作	63.10.6 ~63.11.30	兵庫県立近代美術館	特別展 1920年代・日本
池 田 信 輝 像	1		63.10.10 ~63.11.30	市立長浜城歴史博物館	特別展 羽柴秀吉と湖北・長浜
風 鐸	1		63.10.14 ~63.12.2	大分市教育委員会	国分寺の 歴史と再現展
神 倉 秋 景 図	1	日本画 菅楯彦作	63.11.7 ~63.12.10	三 朝 町	画聖 菅 楯彦展
空中写真パネルほか	51		1.2.28 ~1.3.7	河原町中央公民館	中央公民館祭
棟 梁 の 家 族	1	油彩 前田寛治作	1.3.26 ~1.5.14	姫路市立美術館	特別展 美は姫路に
合 計	114				

5 調査研究活動

(1) 調査研究

分野	事項
地 学	鳥取市岩坪から産出した埋没杉についての調査研究
	鳥取県八頭郡若桜町春米谷の地質についての調査研究
	山陰沖の日本海底から産したセイウチ化石についての調査研究
動 物	鳥取市におけるショウジョウバエについての調査研究
植 物	鳥取県西伯郡中山町甲川水系で採集した植物についての調査研究
	鳥取県岩美郡国府町稲葉山のキノコについての調査研究
地学・動物・植物	特別展「山陰の海・磯のウォッチング」の関係資料の調査研究
歴 史	池田慶徳に関する資料収集と贈従一位「池田慶徳公伝」の校訂
	鳥取県内の神社資料の収集
	旧鳥取藩士田中家資料についての調査研究
	因幡国高草郡楨原村加藤家文書内の村方騒動史料についての調査研究
民 俗	特別展「くらしを支える匠の世界」にかかる職人の民俗研究
	寺社信仰についての調査研究
考 古	遺跡から出土した木製刳物についての調査研究
	遺跡から出土した脆弱遺物の保存方法についての検討
美 術	郷土の古美術(仏像・仏画・刀剣・陶磁器・染色品等)についての調査研究
	郷土の近世・近代美術資料についての調査研究

(2) 研究報告書等の刊行

刊行物の名称	発行時期	発行部数	規 格	ページ数
博物館年報 No. 16	63年9月	400部	B 5	50ページ
郷土と博物館 第34巻 第1号	〃	1,000	A 5	32
郷土と博物館 第34巻 第2号	元年3月	1,000	〃	32
所蔵目録38(君野コレクション)	〃	500	B 5	56
資料調査報告書 第16集	〃	300	〃	60
研究報告書 第26号	〃	500	〃	46
博物館だより	年4回	各2,000	〃	4